(別紙1)本シートは平成28年5月以降に学内外へ公表されます。

	平成27年度 教員活動における年度目標・自己点検結果シート(1枚目)										
名	前	角南 寛	所 属	大学队	烷医学研究科	再生医療研究七	<u>マ</u> ンター	職名	特命教授		
領域	業務 ウェイト比 (予定)	平成27年度 年度目標設定			平成27年度 年度末自己点検結果						
教育・学生支援	0.20	CPC事業の特命職員(技術系)の方々へ、生化学的実験操作法や機器分析などの教育を行う。また、琉球大学セルプロセッシングセンター(RCPC)において、GMP基準にもとづいた実験操作の教育も行う。			CPC事業の特命職員(技術系)に対し、生化学的実験操作や機器分析などの教育を行った。また、琉球大学再生医療研究センターの細胞培養加工施設において、GMP基準にもとづいた実験操作の教育も行った。						
研究	0.20	琉球大学セルプロセッシングセンターにとって有益な、再生医療用細胞の機能を向上させる研究を行う。その結果を、国際的なジャーナルに筆頭著者で1報発表し、国際学会および国内学会でも発表する。外部資金の獲得に関しても積極的に動き、JSTの「さきがけもしくはCREST」をはじめ民間の研究助成にも応募する。			三次元パターンを用いて再生医療用細胞の機能を向上させる研究を行った。その結果を国内学会で1回、国際学会で1回発表し、国際的なジャーナルに筆頭著者として2報投稿中である。外部資金に関しては、基盤研究(B)と挑戦的萌芽研究に代表者として採択され、沖縄科技イノベ構築事業とJA共済交通事故医療研究助成に分担者として採択されている。現在、AMEDの医工連携事業化推進事をはじめとする多数の研究助成に応募中である。						
社会貢献	0.10	平成27年3月末に完成した琉球大学セルプロセッシングセンター(RCPC)を内外に対して紹介し、RCPCの仕組みや知名度を上げることで再生医療の普及に貢献する。		0.15	国内外の企業や教育機関の職員に対し、再生医療研究センターの取り組みを紹介し、沖縄県内での再生医療の普及や産業化に貢献した。例えば、第3回沖縄発見カツアーで県外企業20社の役員らに、琉球大学の再生医療研究を紹介すると共に、再生医療研究センターを紹介した。また、沖縄県初の第二種再生医療実施に関して、再生医療提供計画作成と細胞調製を担当した。この第二種再生医療に関しては、実施後に県内外にプレスリリースされた。						
管理運営	0.40	平成27年3月末に完成した琉球大学セルプロセッシングセンター(RCPC) 準操作手順書(SOP)の策定委員長として、週一回程度のSOP会議を主催 RCPCの特定細胞加工物許可申請をはじめ、各種届出書類の作成を行う 品質管理責任者として、RCPCの管理運営に携わる。	ばする。	0.70	定委員長として、 査を受け、細胞均加工施設の立ち	この標準操作手順書 音養加工施設を再生	書(SOP)を完成さ 医療実施可能な ノレータをはじめ名	させた。また、 施設として登	<ul><li>集件手順書(SOP)の策</li><li>PMDAおよび厚生局の審</li><li>登録した。更に、細胞培養</li><li>の運用やモニタリングシス</li></ul>		
計	1.00	・ウェイト比が1.00となるよう、記入してください。 ・記入量に応じて、枠は広げて使用してください。 ・診療業務に従事している者は、「領域」の空欄に「診療」として年度目標をださい。	と設定してく	1.00	・ウェイト比の実績	績が1.00となるよう、	記入してください。	0			
*	当該シー	-ト(表)の公表に同意しない場合には、右記にチェックしてください。		学外公表に同	意しない。	□ 学内	公表に同	意しない。			

(別紙1)本シートは平成28年5月以降に学内外へ公表されます。

平成27年度 教員活動における年度目標・自己点検結果シート(1枚目)										
4	3 前	石田 昌義	所属	7	大学院医学部 再生医療研究センタ	— <b></b>	職名	特命助教		
領域	業務 ウェイト比 (予定)	平成27年度 年度目標設定			平成27年度 年度末自己点検結果					
研究	0.90	先端医療産業開発拠点事業に掲げられた再生医療プロジェ する研究を行う。本年度採択された科学研究費補助金による ロジェクトも実施する。		0.90	先端医療産業開発拠点事業に掲げ研究を行った。本年度採択されたる トについても並行して行い次年度にできた。	科学研究的	費補助金	による研究プロジェク		
社会貢献	0.05	先端医療産業開発拠点事業は、沖縄県により受託された事 ことから、研究成果の公表によって社会貢献とする。	業である	0.05	研究成果は、年3回進捗状況と年 に作成し、県へ報告を行った。	度末に最終	終の報告	書を共同研究者ととも		
管理運営	0.05	再生医療研究センターの運営と管理の補助業務を行う。		0.05	必要に応じて再生医療研究センタ 究などに参加した。	ーでなされ	1る手順言	<b>書作成会議や臨床研</b>		
計	1.00	・ウェイト比が1.00となるよう、記入してください。 ・記入量に応じて、枠は広げて使用してください。 ・診療業務に従事している者は、「領域」の空欄に「診療」として年度目標を ださい。	を設定して	1.00	・ウェイト比の実績が1.00となるよう、記入し	してください。	•			
×	※当該シート(表)の公表に同意しない場合には、右記にチェックしてください。				学外公表に同意しない。	口 学内	公表に同	意しない。		